

綾瀬市誕生から

40年

数々の歴史を経て、40年前に市として生まれ変わった綾瀬。これまで守り育ててきた豊かな自然や、大切に受け継がれてきた伝統・文化を礎に、これからも人々が幸せに暮らせるまちを目指して未来へと発展を続けていきます。

1978(昭和53)年

11月1日、綾瀬市となる

(県下で19番目、全国で646番目。初代市長

に鈴木進氏就任)

市民憲章制定/第1回市民まつり開催

1979(昭和54)年

知的障がい児通園施設「もみの木園」完成

中央公民館完成

「綾瀬市民の歌」制定

(作詞/見上睦 作曲/越部信義)

1980(昭和55)年

市新総合計画スタート/老人福祉会館完成

1981(昭和56)年

文化会館完成/市立図書館完成

1982(昭和57)年

厚木基地で夜間連続離着陸訓練(NLP)始まる

市民スポーツセンター体育館完成

1984(昭和59)年

核兵器廃絶平和都市を宣言

保健医療センター完成

1985(昭和60)年

市民スポーツセンター屋外運動場完成

1988(昭和63)年

防災行政用無線放送開始

1990(平成2)年

第2次市新総合計画スタート

光綾公園完成/消防署北分署完成

1992(平成4)年

第2代市長に見上和由氏就任

蓼川スポーツ広場完成

1993(平成5)年

吉岡遺跡群から県内最古級の石器群が出土

人口8万人超える

1994(平成6)年

生涯学習都市を宣言

1996(平成8)年

市内循環バス運行開始/消防署南分署完成

新市庁舎完成

1997(平成9)年

綾南公園完成/市民ホールコンサート開始

1999(平成11)年

綾瀬郵便局開局/環境都市を宣言

2000(平成12)年

リサイクルプラザ完成/バリアフリー都市を宣言

2001(平成13)年

新時代 あやせプラン21スタート

2002(平成14)年

城山公園全面完成/男女共同参画都市を宣言

市の鳥に「カワセミ」を制定

綾南保育園新園舎完成(子育て支援センター併設)

ドリームプレイウッズ開森

2004(平成16)年

第3代市長に笠間城治郎氏就任

2005(平成17)年

蟹ヶ谷公園完成/市民活動センターあやせ設置

千葉県柏市と姉妹都市となる

コミュニティバスかわせみ運行開始

2006(平成18)年

風車公園完成/市のバナー(市旗)を制定

コミュニティバスかわせみ5路線に拡大

2008(平成20)年

早川城跡が県指定史跡に指定

さらさら踊りが県指定無形民俗文化財に指定

2009(平成21)年

神奈川警察綾瀬合同庁舎完成

2010(平成22)年

市消費生活センター開設/自治基本条例制定

2011(平成23)年

神崎遺跡が国指定史跡に指定

2012(平成24)年

大上保育園新園舎完成(子育て支援センター併設)

ジョブスポットあやせ開設/市景観条例制定

市公式マスコットキャラクター「あやびい」決定

2013(平成25)年

(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ事業化

(Eade in case あやせ工場プロジェクト開始

2014(平成26)年

市指定文化財に4件追加

綾瀬ロケーションサービス事業開始

2015(平成27)年

綾瀬スポーツ公園全面完成

原動機付自転車ご当地ナンバープレート交付

2016(平成28)年

神崎遺跡資料館完成/第4代市長に古塩政由氏就任

2017(平成29)年

アクティブ・シニア応援窓口開設/保健福祉プラザ完成

2018(平成30)年

空母艦載機の移駐完了

11月1日、市制施行40周年を迎える